

P-014

乳幼児の困った行動への母親の対処

村松 三智¹、三国 久美²¹北海道医療大学大学院²北海道医療大学

【目的】

母親が子どもの困った行動に適切に対処できるような支援を考えるために、乳幼児をもつ母親が子どもの困った行動にどのように対処しているのかを明らかにすることを本研究の目的とした。

【方法】

A市のB幼稚園を利用している乳幼児の母親を対象に半構造化面接を実施した。データ収集内容は、毎日の子どもとの関わりで困った場面を想起してもらい、その時の子どもの困った行動と子どもの困った行動に母親がどのように対処しているのか、うまく対処できた場合とそうでない場合の状況やその時の母親の思い等で、データ収集期間は2022年6月から7月であった。面接内容をもとに逐語録を作成し、意味内容の類似性をもとに質的帰納的に分析した。

【倫理的配慮】

文書を用いて本研究の目的、方法、研究参加の任意性、個人情報保護の保護、結果の公表等について説明し、同意書に署名を得た。なお、本研究は著者が所属する機関の倫理審査委員会の承認を得た。

【結果】

本研究への参加の同意が得られた13人を研究対象者とした。研究対象者は、20歳代から40歳代までで、専業主婦が11人で核家族が12人だった。子どもの困った行動への母親の対処として、11のカテゴリーが抽出された。子どもへの直接的な対処には、【子どもの困った行動に備える】、【子どもが切り替えられるようにする】、【子どもに教育的な声掛けをする】、【子どもを尊重する】、【子どもに強要する】があった。母親自身が認知的に行う対処には、【折れる】、【子どもに巻き込まれないようにする】、【心の安定を保つ】、【内省する】、【子どもの成長への見通しをもつ】があった。社会資源を用いた対処には、【母親以外のリソースを使う】があった。

【考察】

母親は子どもの困った行動の内容や程度、周囲への影響、自分の置かれている状況などによって、いくつかの対処方法を使い分けたり、組み合わせて同時に使用したり、順序性を持たせたりと様々なバリエーションをもって子どもの困った行動に対処していた。体罰を含む身体的に強要する>という不適切な対処に至らないように、子どもの発達や母親の状況にあった対処を母親とともに検討し母親が複数の対処法を持てるような支援が望まれる。本研究はJSPS科研費(20K10946)の助成を受けた。

P-015

親子をつなぐふれ愛の力

～タッチケアを通して育む愛着について～

金内由香里、酒井 信子、大竹 唯衣、斉藤 祐子

療法人喜信会 じんキッズクリニック

【目的】

昨今、少子化や共働き世帯の増加、核家族化の進行に伴い、育児を取り巻く環境においては地域社会での関係性の希薄化が危惧される。さらに、コロナ禍による自粛傾向も重なり、地域の中で母親が孤立しやすい環境にある。「ふれあう」ことは、お母さんには育てる力、赤ちゃんには育つ力がつき愛着形成も促進される。育児不安を抱える母や家族を支援するとともに良い親子関係の確立と児の発達促進を目的とした。

【方法】

月に1～2回、生後4か月～6か月の児と家族を対象にタッチケア教室を開催した。募集はクリニック内でのポスターの掲示とSNSで行った。また、育児不安が強そうな母には、予防接種や4か月健診の際に参加を促した。参加者に対し、タッチケア終了時と10か月健診時にアンケート調査を行った。

【結果】

2022年11月～2023年12月までの間に86組の親子が参加した。タッチケア終了時のアンケート結果では、「ふれあい」の大切さを学べた、他の親子と触れ合えて嬉しかった、先生やスタッフに気軽に育児相談ができて良かった、上の兄弟に遠慮することなく赤ちゃんに向き合えたという意見があった。10か月健診時のアンケート結果では、約8割の母が自宅でタッチケアを継続しており、スキンシップが増えた、子どもの肌の状態をよく観察するようになったという意見が多かった。

【考察】

近年、愛情表現の仕方や赤ちゃんとの関わり方に悩む母達が多い。ボウルビイは、愛着とは「特定の人と結ぶ情緒的なきずな」であり、一対一の人間関係で形成されると提唱している。赤ちゃんにとって身近な存在は母であり、愛着形成の対象となりやすい。タッチケアは、スキンシップ・コミュニケーションツールの一つと考える。ふれあうことでオキシトシンの分泌が促進され、母子相互作用が高まり、「親子のきずな」を深めていくきっかけになりうる。母の想いを引き出し尊重することで母は安心して育児を楽しみ、赤ちゃんは健やかに成長できる。今回の取り組みを通して、同じような月齢の親子同士が交流でき、クリニックスタッフに相談できる場の存在意義は大きいと感じた。今後は、地域のクリニックだからこそできる各年代での親子支援の取り組みを考えていきたい。